

# 燃 料 費 等 調 整 単 価 の お 知 ら せ

〔 高 圧 ・ 特 別 高 圧 ： 標 準 供 給 条 件 、 選 択 供 給 条 件 〕  
〔 2025年 4 月 見 直 し 後 の 市 場 価 格 調 整 を 適 用 の お 客 さ ま 〕

2026 年 3 月 分

## 燃 料 費 等 調 整 単 価

区 分			燃料費調整単価		離島 ユニバーサル サービス 調整単価	市場価格 調整単価	燃料費等 調整単価 (合計)
			基準燃料費調整単価	割引単価※			
高 圧	業務用電力A、 産業用電力Aなど	1 kWh につき	▲1.04円	▲2.30円	▲0.03円	0.14円	▲3.23円
特別高圧	業務用電力A、 産業用電力Aなど	1 kWh につき	▲1.02円	—	▲0.03円	0.14円	▲0.91円

- 2026年3月分の燃料費調整単価は、2025年10月～2025年12月の平均燃料価格により算出されます。
- 2026年3月分の離島ユニバーサルサービス調整単価は、2025年10月～2025年12月の離島平均燃料価格により算出されます。
- 2026年3月分の市場価格調整単価は、2025年12月21日～2026年1月20日の平均市場価格により算出されます。
- 燃料費等調整単価の推移については、当社ホームページ（<https://www.kyuden.co.jp/business/menu/adjustment-past.html>）をご覧ください。
- ※ 燃料費調整単価に国の「電気・ガス料金支援」による割引を反映しています。  
詳細は、資源エネルギー庁の特設サイト（<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp>）をご覧ください。

## 平 均 燃 料 価 格

区 分	2025年10月 ～ 2025年12月	平均燃料価格 (原油換算)	料金設定の基準となる 平均燃料価格 (原油換算)
平 均 原 油 価 格	68,874円/kL	35,500円/kL	46,100円/kL
平 均 液 化 天 然 ガ ス 価 格	83,931円/ t		
平 均 石 炭 価 格	18,419円/ t		

- 平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

## 離 島 平 均 燃 料 価 格

区 分	2025年10月 ～ 2025年12月	離島平均燃料価格 (原油換算)	料金設定の基準となる 離島平均燃料価格 (原油換算)
平 均 原 油 価 格	68,874円/kL	68,900円/kL	79,300円/kL
平 均 液 化 天 然 ガ ス 価 格	83,931円/ t		
平 均 石 炭 価 格	18,419円/ t		

- 離島平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

## 平 均 市 場 価 格

区 分	単 位		2025年12月21日 ～ 2026年1月20日	平均市場価格
市 場 価 格	1 kWhあたり	全日	8.99円	8.72円
		昼間	8.49円	

- 平均市場価格は1か月間のスポット市場価格（九州エリア）の全日（24時間）・昼間（6～18時）の単純平均値を合成係数（全日：0.4627、昼間：0.5373）で加重平均したものです。

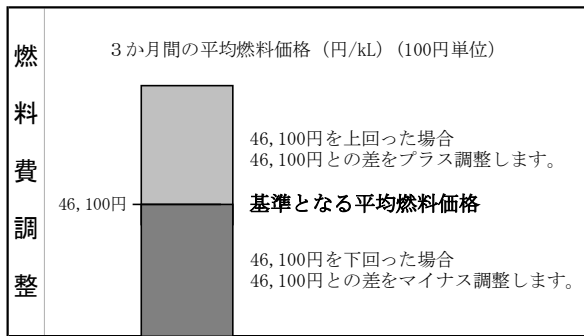
調整実施の基準となる 平均市場価格	1 kWhあたり	8.22円
----------------------	----------	-------

- 平均市場価格が8.22円を上回った場合はプラス調整、8.22円を下回った場合はマイナス調整を行います。

九州電力株式会社

## 燃料費調整制度の概要

火力燃料費（原油・液化天然ガス・石炭）の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みで、3か月間の平均燃料価格が46,100円/kL（料金設定の基準となっている原油換算燃料価格です。）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



### ●基準燃料費調整単価（2026年3月分）

$$= \left[ \frac{\text{平均燃料価格} - \text{基準値}}{1,000} \right] \times \frac{\text{基準単価}}{1,000}$$

$$= \left[ \frac{46,100 - 46,100}{1,000} \right] \times \frac{0.098 \text{円 (高圧の場合)}}{1,000} = \left[ \frac{10,600}{1,000} \right] \times \frac{0.098}{1,000} = \left[ \frac{1.04}{1,000} \right] \text{円} \quad (\text{税込})$$

\*小数点第3位四捨五入

#### ※基準単価

平均燃料価格が1,000円/kL変動した場合の電気料金単価への影響額

高 圧	0.098円/kWh
特 別 高 圧	0.096円/kWh

### ●平均燃料価格 = A × α + B × β + C × γ（100円未満四捨五入）

A：平均燃料価格算定期間における1kLあたりの平均原油価格

B：平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均液化天然ガス価格

C：平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均石炭価格

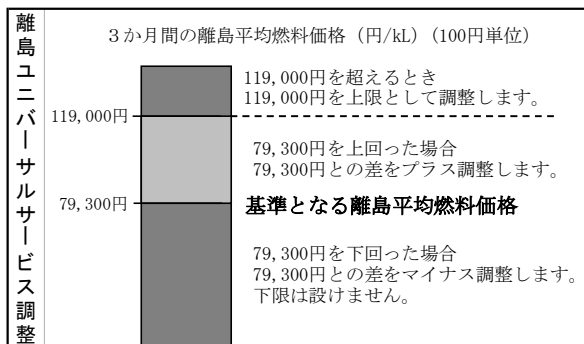
α：0.0028 α、β、γは原油換算平均価格を算定するための換算係数（原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値）

β：0.1819

γ：1.0863

## 離島ユニバーサルサービス調整制度の概要

離島供給に係る火力燃料費の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みで、3か月間の離島平均燃料価格が79,300円/kL（料金設定の基準となっている原油換算燃料価格です。）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



### ●離島ユニバーサルサービス調整単価（2026年3月分）

$$= \left[ \frac{\text{離島平均燃料価格} - \text{基準値}}{1,000} \right] \times \frac{\text{離島基準単価}}{1,000}$$

$$= \left[ \frac{79,300 - 79,300}{1,000} \right] \times \frac{0.003 \text{円}}{1,000} = \left[ \frac{10,400}{1,000} \right] \times \frac{0.003}{1,000} = \left[ \frac{0.03}{1,000} \right] \text{円} \quad (\text{税込})$$

\*小数点第3位四捨五入

#### ※離島基準単価

離島平均燃料価格が1,000円/kL変動した場合の電気料金単価への影響額

高 圧	0.003円/kWh
特 別 高 圧	0.003円/kWh

### ●離島平均燃料価格 = A × α + B × β + C × γ（100円未満四捨五入）

A：離島平均燃料価格算定期間における1kLあたりの平均原油価格

B：離島平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均液化天然ガス価格

C：離島平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均石炭価格

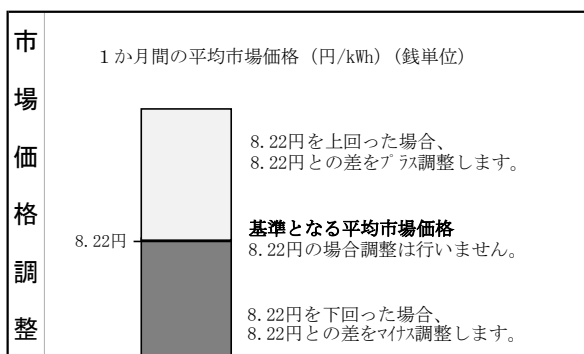
α：1.0000 α、β、γは原油換算平均価格を算定するための換算係数（原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値）

β：0.0000

γ：0.0000

## 市場価格調整制度の概要

卸電力取引市場における市場価格の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みで、1か月間の平均市場価格が8.22円/kWh（基準となる平均市場価格）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



### ●市場価格調整単価（2026年3月分）

平均市場価格

$$= \left[ \frac{\text{全日平均値} \times \text{合成係数} + \text{昼間平均値} \times \text{合成係数}}{1,000} \right] \times \frac{\text{基準値}}{1,000}$$

$$= \left[ \frac{8.99 \text{円} \times 0.4627 + 8.49 \text{円} \times 0.5373}{1,000} \right] \times \frac{0.284 \text{円 (高圧の場合)}}{1,000} = \left[ \frac{8.72}{1,000} \right] \times \frac{0.284}{1,000} = \left[ \frac{0.14}{1,000} \right] \text{円} \quad (\text{税込})$$

\*小数点第3位四捨五入

⇒平均市場価格が8.22円を上回ったため、プラス調整

#### ※調整係数

平均市場価格が1.00円/kWh変動した場合の電気料金単価への影響額

高 圧	0.284円/kWh
特 別 高 圧	0.278円/kWh

## 電気料金の計算方法

$$\text{電気料金} = \text{基本料金 (税込)} + \text{電力量料金 (税込)} \pm \text{燃料費調整額 (税込)} \pm \text{離島ユニバーサルサービス調整額 (税込)} \pm \text{市場価格調整額 (税込)} + \text{再エネ賦課金 (税込)}$$

\*1 平均燃料価格が基準値から上昇したときは+、下落したときは-になります。

\*2 離島平均燃料価格が基準値から上昇したときは+、下落したときは-になります。

\*3 平均市場価格が基準値から上昇したときは+、下落したときは-になります。

# 燃 料 費 等 調 整 単 価 の お 知 ら せ

〔 高 圧 ・ 特 別 高 圧 ： 標 準 供 給 条 件 、 選 択 供 給 条 件 〕  
〔 2025年4月見直し前の市場価格調整を適用のお客さま 〕

2026 年 3 月 分

## 燃 料 費 等 調 整 単 価

区 分			燃料費調整単価		離島 ユニバーサル サービス 調整単価	市場価格 調整単価	燃料費等 調整単価 (合計)
			基準燃料費調整単価	割引単価※			
高 圧	業務用電力A、 産業用電力Aなど	1 kWh につき	▲1.04円	▲2.30円	▲0.03円	0.00円	▲3.37円
特別高圧	業務用電力A、 産業用電力Aなど	1 kWh につき	▲1.02円	—	▲0.03円	0.00円	▲1.05円

- 2026年3月分の燃料費調整単価は、2025年10月～2025年12月の平均燃料価格により算出されます。
  - 2026年3月分の離島ユニバーサルサービス調整単価は、2025年10月～2025年12月の離島平均燃料価格により算出されます。
  - 2026年3月分の市場価格調整単価は、2025年12月21日～2026年1月20日の平均市場価格により算出されます。
  - 燃料費等調整単価の推移については、当社ホームページ（<https://www.kyuden.co.jp/business/menu/adjustment-past.html>）をご覧ください。
- ※ 燃料費調整単価に国の「電気・ガス料金支援」による割引を反映しています。  
詳細は、資源エネルギー庁の特設サイト（<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp>）をご覧ください。

## 平 均 燃 料 価 格

区 分	2025年10月 ～ 2025年12月	平均燃料価格 (原油換算)	料金設定の基準となる 平均燃料価格 (原油換算)
平 均 原 油 価 格	68,874円/kL	35,500円/kL	46,100円/kL
平 均 液 化 天 然 ガ ス 価 格	83,931円/ t		
平 均 石 炭 価 格	18,419円/ t		

- 平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

## 離 島 平 均 燃 料 価 格

区 分	2025年10月 ～ 2025年12月	離島平均燃料価格 (原油換算)	料金設定の基準となる 離島平均燃料価格 (原油換算)
平 均 原 油 価 格	68,874円/kL	68,900円/kL	79,300円/kL
平 均 液 化 天 然 ガ ス 価 格	83,931円/ t		
平 均 石 炭 価 格	18,419円/ t		

- 離島平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

## 平 均 市 場 価 格

区 分	単 位		2025年12月21日 ～ 2026年1月20日	平均市場価格
市 場 価 格	1 kWhあたり	全日	8.99円	8.72円
		昼間	8.49円	

- 平均市場価格は1か月間のスポット市場価格（九州エリア）の全日（24時間）・昼間（6～18時）の単純平均値を合成係数（全日：0.4627、昼間：0.5373）で加重平均したものです。

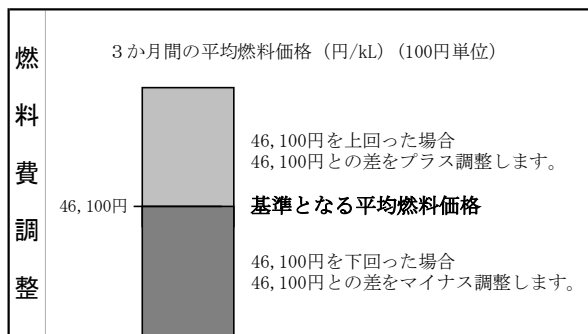
調整実施の基準となる 平均市場価格	1 kWhあたり	[プラス調整] 13.00円	[マイナス調整] 6.00円
----------------------	----------	----------------	----------------

- 平均市場価格が6.00円以上13.00円以下の場合、調整は行いません。

九州電力株式会社

## 燃料費調整制度の概要

火力燃料費（原油・液化天然ガス・石炭）の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みで、3か月間の平均燃料価格が46,100円／kL（料金設定の基準となっている原油換算燃料価格です。）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



●基準燃料費調整単価（2026年3月分）

$$= \left[ \frac{\text{平均燃料価格}}{(35,500\text{円})} - \frac{\text{基準値}}{(46,100\text{円})} \right] \times \frac{\text{基準単価}}{1,000}$$

$$= \boxed{\blacktriangle 10,600\text{円}} \times \frac{0.098\text{円 (高圧の場合)}}{1,000} = \boxed{\blacktriangle 1.04\text{円}^*} \quad (\text{税込})$$

※小数点第3位四捨五入

※基準単価

平均燃料価格が1,000円/kL変動した場合の電気料金単価への影響額

高 圧	0.098円/kWh
特 別 高 圧	0.096円/kWh

●平均燃料価格＝ $A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$ （100円未満四捨五入）

A: 平均燃料価格算定期間における 1 kL あたりの平均原油価格

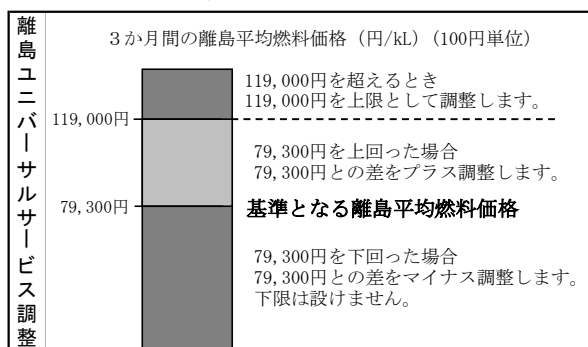
B：平均燃料価格算定期間における1 tあたりの平均液化天然ガス価格

C: 平均燃料価格算定期間における 1 t あたりの平均石炭価格

$\begin{cases} \alpha : 0.0028 \\ \beta : 0.1819 \\ \gamma : 1.0863 \end{cases}$	$\alpha, \beta, \gamma$ は原油換算平均価格を算定するための換算係数 (原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値)
----------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------

## 離島ユニバーサルサービス調整制度の概要

離島供給に係る火力燃料費の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みで、3か月間の離島平均燃料価格が79,300円／kL（料金設定の基準となっている原油換算燃料価格です。）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



●離島ユニバーサルサービス調整単価（2026年3月分）

$$= \left[ \frac{\text{離島平均燃料価格 基準値}}{(68,900\text{円}) - (79,300\text{円})} \right] \times \frac{\text{離島基準単価}}{1,000}$$

$$= \boxed{\blacktriangle 10,400\text{円}} \times \frac{0.003\text{円}}{1,000} = \boxed{\blacktriangle 0.03\text{円}^*} \text{ (税込)}$$

\*小数点第3位四捨五入

※離島基準単価

離島平均燃料価格が1,000円/kL変動した場合の電気料金単価への影響額

高 圧	0.003円/kWh
特 別 高 圧	

●離島平均燃料価格＝ $A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$ （100円未満四捨五入）

A: 離島平均燃料価格算定期間における1kLあたりの平均原油価格

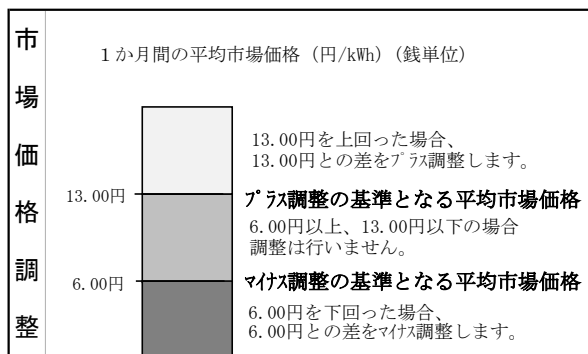
B: 離島平均燃料価格算定期間における 1 t あたりの平均液化天然ガス価格

C: 離島平均燃料価格算定期間における 1 t あたりの平均石炭価格

$\alpha : 1.0000$ $\beta : 0.0000$ $\gamma : 0.0000$	$\alpha、\beta、\gamma$ は原油換算平均価格を算定するための換算係数（原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値）
------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------

## 市場価格調整制度の概要

卸電力取引市場における市場価格の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みで、1か月間の平均市場価格がプラス調整の基準価格を上回った場合、またはマイナス調整の基準価格を下回った場合、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



●市場価格調整単価（2026年3月分）

平均市場價格

$$= (8.99 \text{ 円} \times 0.4627) + (8.49 \text{ 円} \times 0.5373) = 8.72 \text{ 円}^*$$

\* 小数点第3位四捨五入

⇒平均市場価格が6.00円以上、13.00円以下のため調整なし

・平均市場価格が13.00円を上回った場合 … プラス調整

$$(\text{平均市場価格} - 13.00\text{円}) \times \text{調整係数}$$

・平均市場価格が6.00円を下回った場合 … マイナス調整

$$(6.00\text{円} - \text{平均市場価格}) \times \text{調整係数}$$

※調整係数

平均市場価格が1.00円/kWh変動した場合の電気料金単価への影響額

高 圧	0.284円/kWh
特 別 高 圧	0.278円/kWh

## 電気料金の計算方法

電気料金 = 基本料金 (税込) + 電力量料金 (税込) ± 燃料費等調整額 ± 市場価格調整額 (税込) + 再エネ賦課金 (税込)

燃料費等調整額

燃料費調整額 (税込) \*1

離島ユニバーサルサービス調整額 (税込) \*2

市場価格調整額 (税込) \*3

再エネ賦課金 (税込)

\*1 平均燃料価格が基準値から上昇したときは＋、下落したときは－になります。

\*2 離島平均燃料価格が基準値から上昇したときは＋、下落したときは－になります。

\*3 平均市場価格が基準値から上昇したときは＋、下落したときは－になります。  
(平均市場価格が6.00円以上13.00円以下の場合、調整は行いません。)